

常務（執行）理事会内容

開催日時	平成 25 年 3 月 2 日 10:30~12:00	開催場所	公立那賀病院 会議室
会議種別	平成 24 年度 第 4 回和臨技常務理事会	議長	
		書記	田中
出席者	6名（玉置、竹中、畑、木下、大石、田中）		
欠席者	なし	オブザーバー	
次 第 (議題)	<p>平成 25 年度事業計画案 並びに 予算案の確認について</p> <p>施設長連絡会議について</p> <p>源泉税について</p> <p>第 35 回和歌山県医学検査学会について</p> <p>表彰委員会</p> <p>研究班勉強会運営に伴う規約</p> <p>機関誌発行スケジュール案の作成</p> <p>平成 25 年度定期総会について</p> <p>平成 25 年度理事会について</p> <p>その他</p>		
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の事業計画案・予算案（前回の常務会）再提出案について <ul style="list-style-type: none"> ○公益事業計画 <ul style="list-style-type: none"> HIV/AIDS・STI 事業を再考案 → 予算編成の変更（合計金額変わりなし） その他事業内容は変更なし。常務会承認・理事会審査となった。 ○学術部 <ul style="list-style-type: none"> 精度管理事業が大幅な予算緊縮案を再提出、常務会承認・理事会審査となった。 ○事務部 <ul style="list-style-type: none"> 次年度から会報を年 2 回発行することについては、担当者は承諾済み。今年度は残り 1 回発行予定であるが、次年度に持越し（年 2 回発行とする）する事を理事会で提案する。 ○経理部 <ul style="list-style-type: none"> 地区活動費：実績がないので、名目を外し予備費に回す。 記念事業積立金については、平成 25 年度は計上せず、26 年度から 10 万円拠出する方向で行く。常務会承認・理事会審査となった。 ・施設長会議について <ul style="list-style-type: none"> 会費値上げを中心に進め、さらには技師会の立場、活動の方向性や会計現状を会長が説明し、質疑対応の形をとる。全理事が出席し、質問があれば担当理事が回答する方式で進める事を理事会で提案する事となった。 ・源泉税について <ul style="list-style-type: none"> 一般社団法人移行後、初年度は源泉税・復興支援税の納付が出来ていない。平成 25 年度は法令に則り納めていく事を確認した。まずは、早急にマニュアルの作成、学術研究班へ講師料に係る源泉税の周知徹底、会全体の税務処理に関する勉強会の実施等を、事務部と経理部とで進めていく事で決定した。 ・35 回和歌山県医学検査学会 		

次年度の和歌山県学会は紀南・南地区（会期会場は未定）開催を須賀理事に打診、受諾する旨の連絡があり、常務会承認され、理事会審査となった。

・ 学術部より

○ 表彰審査について

平成 25 年度定期総会において、平成 23 年度 33 回学会（田辺）と平成 24 年度 34 回学会（岩出）についての特別賞を 2 名表彰したい（ここで、本来の前年度学会と機関誌よりそれぞれ 1 名ずつ表彰する形を平成 26 年度総会から元に戻す）。

また、特別賞の名称を学術奨励賞とする事を常務会承認され、理事会審査となった。

と同時に、平成 23 年度 33 回学会学術奨励賞の審査結果が発表され、日赤和歌山医療センターの中家歩美技師「当センターにおける基質拡張型 β ラクターマーゼ (ESBLs) 産生菌の検出状況」が選ばれたと報告があった。

○ 研究班勉強会運営規約について

年間の予算内であれば、遠方からの講師招聘（講師料+交通費）も認めるが、年 3 回以上開催をする事を指導したい（講師の宿泊費，意見交換会参加費等については予算範囲内，常識の範囲内での運用）。

会員が講師であれば講師料を支給するが、実務委員（費）については、特別な理由が無い限り、2 名までの実務委員を認める（参加費は免除。交通費と日当は支払わない）規約を作り、指導したい旨の申し出があり、常務会承認・理事会審査となった。

○ 機関誌について

平成 24 年度は原稿募集期間などの把握が出来ず、期限が迫った時期でも未集であり、急遽寄稿をお願いした。25 年度は、企画に関して余裕をもって寄稿をお願いし、かつ発行に係る年間スケジュールをきっちり決めて進めていきたいとの申し入れがあり、理事会に掛ける事となった。

・ 平成 25 年度定期総会について

前回の常務会において、平成 25 年度定期総会を 5 月 18 日と発案したが、全国学会と会期重複なため、5 月 11 日開催で調整したい。また、議案書を 5 月初旬に配布、3 月中に草案提出・予稿作成、4 月中旬に校了・印刷、4 月下旬配布のスケジュールを具申、務会承認・理事会審査となった。

・ 次年度理事会

3 か月に 1 回の開催を、2 か月に 1 回（年 6 回）で理事会提案する。

・ 会誌配布先の見直し

大幅な見直しを決定した。

・ その他

米坂選挙事務所から、玉置会長宛に和臨技会長として推薦書を頂きたい旨の要請があり、後の理事会に掛ける事になった。

記録作成	平成 25 年 3 月 10 日	氏 名	田中規仁	提 出	平成 25 年 3 月 11 日
------	------------------	-----	------	-----	------------------